



## 日本人ブラジル移民 100 周年

# 南米ブラジルへ巨大雪ダルマを贈ろう！

2008年は、日本人ブラジル移民100周年の年です。この節目の年に安平町の観光資源のひとつでもある早来雪ダルマ。その『巨大雪ダルマ』を「親善大使」として雪のないブラジル(サンパウロ市)の地に贈り届け、現地の日系ブラジル人の人たちに「望郷の念」を感じてもらおうと言う計画が現在進められています。

### ブラジル移民の始まり

1908年4月28日、日本人781名を乗せた第1回移住船「笠戸丸」が神戸港を出港。笠戸丸は約2か月後、6月18日にブラジル・サントス港に入港。ここに日本人のブラジル移民が始まりました。

それから今年で100年。笠戸丸に乗船したブラジル移民の子孫は、現在140万人とも言われる世界最大の日系社会を築き、日系人はブラジル国内でも勤勉さなど高い評価を得るようになっていきました。

日本とブラジル両政府は、日本人ブラジル移民100周年の記念の年に「日本ブラジル交流年(日伯交流年)」として祝うことを2004年に合



運送計画を話し合うプロジェクト会議

意しました。

### 日伯交流年の目的・期間

日伯交流年には、世界最大の日系社会を築いた日本人のブラジル移住の100周年を祝うことはもちろんですが、これに留まらず、より幅広い両国民の間で交流事業を行なうことで、未来に向けて日伯両国の結びつきを強めることを目指しています。このため、経済、社会、文化、芸術、学術、観光、スポーツなどの幅広い分野での交流を行なう予定です。

そうした中、日系人が多く住むサンパウロの地に当町から巨大雪ダルマを出品し、「望郷の念」を感じてもらおうと町内の有志が集まりプロジェクトを立ち上げ、現在準備を進めています。

### 【経歴】

- ◆本名:小野寺 肇(おののでら はじめ)
- ◆昭和45年10月15日生まれ 37歳
- ◆北海道勇払郡安平町出身(安平町追分)
- ◆最終学歴~北海道立苫小牧南高等学校卒業



### 【歌手になるまでの歩み】

昭和63年4月 HBC杯争奪カラオケ大会「優秀賞」  
 昭和63年6月 全道歌謡選手権大会「優勝」  
 昭和63年10月 テレビ朝日全日本ノンプロ歌謡選手権北海道大会「最優秀歌唱賞」北海道代表に選ばれる。  
 平成元年 上京。(株)オン・ザ・ビーチ入社(プロダクション)カルーセル麻紀さんの前唄などを経験  
 平成元年3月 第5回NAK全国大会ヤング部門「グランプリ」  
 平成8年 作・編曲家 山田年秋先生に師事  
 平成11年12月23日 「港町」、「北のふるさと俺の町」でキングレコードからデビュー  
 平成14年5月21日 『北山 はじめ』から『北山 始』に芸名を変更し、待望の2枚目「これであばよさ」、「恋小樽」をVapから発売  
 平成15年10月 STVテレビ1×8町づくり推進室「エリート」のテーマ曲に採用  
 平成17年9月22日 『北山始』から『正木はじめ』に芸名を変更し、待望の3枚目「荒海挽歌」をリリース

- 正木はじめホームページより抜粋 -

使」として送り、新たな安平町(北海道)とブラジルの交流の架け橋役となつてもらう。また今回は、当町出身のプロ歌手正木はじめさんが同行し演歌を歌う予定です。雪ダルマは2月10日のイベント広場に展示されます。今回のプロジェクト代表である早来雪だるま郵便局長の眞保生紀さんは「二度目の挑戦です。ぜひ成功させたい」と決意を秘めて熱く語ってくれました。

### 今後のスケジュール

●1月20日(日)  
巨大雪ダルマ作成  
子どもや町民の皆さんの協力を得て雪を詰め形を作る。

●1月27日(日)  
出発セレモニー  
問合せ 早来雪だるま郵便局

役場まちづくり推進課  
☎222-2455

☎222-2514